

令和5年2月

# なばり市議会だより

No. 107

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ● 三重県名張市鴻之台1-1 ☎ 63-7834 FAX 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.lg.jp

## 議会報告会を開催

# 求む、あなたの声



11月11日(金)・13日(日)に、全市民を対象とした議会報告会を開催しました。報告会では議会活動の報告を行うとともに、市民の皆さんから事前に募集した質問に対する回答を行ったほか、参加いただいた皆さんと懇談をし、多数の貴重なご意見をいただきました。

### 事前募集した質問への回答や懇談の中でいただいたご意見の一部をご紹介します

議員は、議会がない日は何をされていますか? 日常業務など、どんなことをしているのか知りたいです。

各議員が先進事例を学ぶために他市を視察したり、研修会に参加するなど、今後の政策提言につなげるために取り組んでいます。

「名張市立病院在り方検討委員会」が設置されました。病院の経営形態を考えることも大事ですが、医師や医療機器などの確保が大切ではないですか。

優秀な医師確保も含めて経営に関する検討が進められており、2月に答申が出る予定です。議会では、この答申を踏まえ議論を行っていきます。

中学校給食の開始予定は令和9年度とのことですが遅すぎます。何を優先するかを考え、議会と行政が一体となって早期実施を目指してほしいです。

希望する方式に違いはありますが、すべての議員は「早期実現」という点で一致しています。政策調査部会で提言書を提出します。(12月2日提出)



報告会参加者



市議会議員

### 地域版 議会報告会

議会活動報告や地域の課題に沿った懇談会を行う「地域版 議会報告会」を地域からの要望に応じ、随時開催しています。今回は11月に開催した箕曲地域と赤目地域の報告会を紹介します。



#### 箕曲地域

11月4日(金)、箕曲地域づくり委員会役員の皆さんに議会活動報告を行った後、自治会運営の課題など地域が抱える課題について懇談を行いました。



#### 赤目地域

11月4日(金)、赤目地域の皆さんに議会活動報告を行った後、通学路の整備など、地域が抱える課題について懇談を行いました。

議会報告会で出されたその他の質問やご意見、それに対する回答や地域版議会報告会の内容はスマートフォンなどでもご覧いただけます▶



# 一般質問 Q&A

議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。

## 一般質問 1日目(12月7日)

- ① 幸松 孝太郎(無党派) ② 阪本 忠幸(公明党)
- ③ 川合 滋(喜働) ④ 小林 勝(清風クラブ)
- ⑤ 坂本 直司(清風クラブ)

## 一般質問 2日目(12月8日)

- ① 山下 登(自由クラブ) ② 藤川 美広(日本共産党)
- ③ 三原 淳子(日本共産党) ④ 木平 秀喜(自由クラブ)

## 一般質問 3日目(12月9日)

- ① 常俊 朋子(清風クラブ) ② 足立 淑絵(喜働)
- ③ 柏 元三(自由クラブ) ④ 富田 真由美(公明党)

一般質問の動画を配信中!



動画配信サイト YouTube で、一般質問の動画を配信しています。各議員名の下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると視聴できます。また、QRコード下の数字は質問の開始時間です。併せてご確認ください。



名張市議会 YouTube チャンネルでは、全ての本会議の様子を配信しており、過去の定例会を視聴することもできます。この機会に、チャンネル登録をお願いします。

会派  
名張 太郎 議員



QR  
コード

動画  
開始時間

無党派  
幸松 孝太郎 議員



動画  
0:11:13

Q 高齢者の安心した生活を

策定中の新しい総合計画の施策「高齢者の安心した生活をさせます」について、市の取組を問う。

A 地域との連携体制を進める

高齢者の生活支援体制は、まちの保健室が起点となり、地域での取組をサポートしていく体制をさらに強化する。また、在宅医療と介護の連携では、地域での生活や介護の体制の整備など医療とどう連携していくか調整をしている。今後も在宅医療支援センターを中心に取組を進め、多職種連携など、様々な形で地域の方も含めて、連携体制がとれるよう、必要な事業を進めていく。

公明党  
阪本 忠幸 議員



動画  
1:10:50

Q 産婦人科設置について

市立病院在り方検討委員会の答申案には産婦人科の必要性は低いとあるが、名張市で1ヶ所、伊賀市で2ヶ所になってしまった産婦人科の削減リスクを低減させるため、市立病院にミドルリスク出産に対応できる産婦人科の設置を望む。

A 協議を進めていく

全国的にも小児科医とともに産科医の激減が顕在化してきている。前市長の方針を継続しつつ、市長の選挙公約でもある産科の設置について、今後の方向性を、関係大学や地元医師会と協議していく。

喜働  
川合 滋 議員



動画  
3:10:45

Q 集落営農の推進を

本市の農業は、ほとんどが副業的農家。現状は農業以外の仕事の都合に合わせて田植えなどを行い、農業機械は個人で取得して自己完結型の農業を行っているため、昨今は辞める方も出てきている。今後、地域全体で農業を行う集落営農を推進してはどうか。

A 地域農業の存続に有効

現在は集落営農の考え方が浸透していない。一方で高齢化などの社会情勢の変化に伴い、自己完結型農業の継続が困難な状況になっている。地域ぐるみで農業を行う体制を整えることは、地域農業の存続に有効な手段の一つと考える。

清風クラブ  
小林 勝 議員



動画  
4:10:55

Q 観光ハブの必要性について

本市に訪れる観光客は滞在時間が短く、利用総額も少ない。観光の拠点となる観光ハブを設置し、市内の様々な観光名所への回遊性を促進することで、滞在時間や利用総額を増やせるのではないかと。

A 現状の案内所で当面は対応

観光ハブ機能の重要性については認識しているが、予算の事もあり、最小のコストで最大の効果が発揮できる手法を模索している。現在、名張駅前前の観光案内所や市内各所の観光施設、店舗にパンフレット設置のご協力をいただき、観光客に市内の様々な名所のPRをし、市内周遊を促している。

清風クラブ  
坂本 直司 議員



動画  
5:10:36

Q 園児の出欠確認について

最近、通園バスや保護者の車に取り残された幼児が熱中症で亡くなる事件が連続した。いずれも連絡無く欠席した園児の保護者への確認さえできていけば、失われずに済んだ命である。本市における事故防止の対応を問う。

A 注意喚起と再確認を実施

連絡無く欠席した園児については、概ね午前10時に保護者に出欠確認することとしている。今回のような事件が起きた際には、その都度各園に対し注意喚起を行っており、直近では11月に再確認をお願いした。さらに、県による年一回の指導監査に市も同行している。

自由クラブ  
山下 登 議員



動画  
0:17:20

Q 酒税法の特例措置を問う

酒税法の特例措置として受けた「名張市リカーチャレンジ特区」は、農業者に広く周知、活用がされているかを問う。

A 特区の存在を広く周知する

本市では、どぶろくづくりやワインづくりへの関心の高まりもあり、酒類に着目し、平成27年に、「名張市リカーチャレンジ特区」の認定を受けた。今後は様々な媒体を使って特区の存在を広く周知し、農業者に農家民泊や農家レストランなどの集客力を高める手段として、自らが生産する米や果実を使用したどぶろくや果実酒が製造可能であることをPRしていきたい。

掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、議会広報特別委員会が編集しています。

日本共産党

藤川 美広 議員



動画 1:17:00

Q 直営自校方式で早期実施を

中学校給食の実施方式は市民の声を聴き、市が責任を持って決定しなければならない。民間活力等導入可能性調査は実施方式を決定するための調査ではない。PFIによるセンター方式と比較して、費用面や食育の推進、雇用創出などに優れ、早期実施が可能な直営自校方式での実施を求めます。

A 持続可能な実施方式を判断

現在、民間活力等導入可能性調査に必要な資料収集を行い、基本構想の策定を進めている。専門的な観点から精査した結果を受け、持続可能な実施方式を最終的に判断し、できるだけ早く実現したい。

日本共産党

三原 淳子 議員



動画 3:16:54

Q 固定資産税の増税廃止を

令和3年度決算では12億5千7百万円の大黒字決算となり財政調整基金も12億6千万円貯まった。固定資産税の超過課税は、恒久財源ではなく単年度収支が不足の時に賦課するものだ。物価高騰が続き市民の暮らしや小規模事業者の経営が厳しさを増しているため、超過課税を廃止し、市民負担の軽減を求めます。

A 中期財政計画で赤字見込み

令和3年度で基金は貯まったが、作成した中期財政計画ローリング版では財政の健全化は未だ果たせていない。持続可能な財政運営のためにも超過課税を令和5年度まで継続する。

自由クラブ

木平 秀喜 議員



動画 4:17:07

Q 固定資産の評価について

本市では、団地と旧市街地以外の地域では、ほとんど固定資産税の路線価が設定されていない。路線価地域以外の評価は、固定資産評価基準に従い「宅地の比準表」を使用するとされ、他市では、不整形や、奥行きが長い等の土地は、減価している。しかし、本市のある土地は、不整形で出入りに難があるが、減価されていない。これは地方税法違反ではないか。

A 独自の比準表はない

本市では独自の比準表は設けていないが、特に相違が認められる場合は、調査、検討の上、所要の補正措置を講じている。

清風クラブ

常俊 朋子 議員



動画 0:19:44

Q 育休退園制度の改善を

育休退園制度は、保育施設の待機児童対策であるが、保護者からは継続利用の要望が多い。継続利用できる在園児の対象年齢引下げを求める。

A 対象年齢を拡大

市の保育施設全体の入所状況によると、待機児童数が減少傾向にある。また、保護者の要望も踏まえ、令和5年4月から育児休業中の継続利用を認める対象年齢を、現在の3歳以上児から2歳以上児に拡大する。今後、児童数の推移や待機児童数の状況等を見極め、継続利用の対象年齢のさらなる引下げ、育休退園の廃止の可否について検討していく。

喜働

足立 淑絵 議員



動画 1:19:16

Q 家庭でできる介助の普及を

2025年には3人に1人が65歳以上の高齢化社会となり、既存の施設サービスや通所サービス以外で、自宅で介護サービスを受け方も増えてくる。今後、家庭でできる介助方法(杖の選び方、食事や着替えの介助など)の知識があることで助かる方もいると考え、一般の市民の方に向けた勉強会などの取組はあるか。

A 在宅医療入門講座を開催

患者やその家族に在宅医療・介護を理解していただくため平成30年度から2年間、地域住民を対象に、移動介助などを学ぶ「まちじゅう元気!!在宅医療入門講座」を開催した。

自由クラブ

柏元 三 議員



動画 3:19:20

Q 中学校給食開始時期が遅い

中学校給食は令和9年度中に開始と言うが遅すぎる。他の自治体では調査を1年、建設期間を2年以内で終えている。本市が他の自治体にならば、遅くとも令和8年4月に開始できる。本市はなぜ、他市よりも1年余分に建設期間が必要なのか。

A 可能な限り早期に実施

令和5年4月から民間活力等導入可能性調査を始め、令和6年度から3年間の建設期間を計画している。2年間で調理場関連の建設、1年間かけて各中学校の配膳室と昇降機の工事を計画しているが、可能な限り早期実施に向けて取り組む。

公明党

富田 真由美 議員



動画 4:19:24

Q 子育て支援について

国が示す0歳から2歳児に焦点を当てた経済的支援と全妊婦を対象に妊娠期から出産、産後、育児期まで一貫して寄り添う伴走型相談支援の整備に関し、本市の体制とデジタル化の取組を問う。

A デジタル化も検討

令和4年4月以降に出産した人に子育て関連の物品購入やサービスの利用を目的とした給付金を妊娠時に5万円、出産時に5万円、現金で給付する予定である。伴走型支援は、これまでの事業に加え、妊娠8か月前後にも必要に応じて面談を行うとともに申請や相談のデジタル化も今後検討する。

補正予算質疑

公明党

吉住 美智子 議員



動画 0:26:53

Q 観光客誘致の促進を

1月末まで、赤目四十八滝では「幽玄の竹あかり」ライトアップイベントを開催している。また、ゆしみ、うるわし、味わい、癒し、レンタサイクルで名張を巡るなど、日常を豊かにする「名張ガイドブック」も作成しており、名張市の良さを広く発信すべきだ。

A 市内外に情報を発信

「水源都市なばり」をイメージしたガイドブックは令和元年度に作成し、現在改訂中である。日本語版1000部、英語版500部を作成するほか、「広報なばり」にQRコードを掲載し、市内外に広く発信できるよう努める。



ホームページ <https://www.city.nabari.lg.jp/110/index.html>



フェイスブック <https://www.facebook.com/nabarishigikai>



ツイッター [https://twitter.com/nabari\\_gikai](https://twitter.com/nabari_gikai)

令和4年12月定例会

あらまし

12月定例会(第407回)を12月2日開会、20日閉会の19日間の日程で行いました。提出された議案は条例制定・改正7件、一般議案3件、令和4年度一般会計・特別会計・企業会計の補正予算6件、人事案件1件、議員提出議案4件の計21議案および陳情1件です。これらの議案を本会議・常任委員会で審議し、20議案を原案のとおり可決または同意し、1議案を否決、陳情1件を採択しました。一般質問は3日間行われ、13議員が登壇し、市政全般にわたる質問を行いました。

補正予算

補正予算については一般会計で5億3588万円の増額補正を行い、増額後の一般会計予算額は322億8249万円となりました。

主な内容は人件費や扶助費の精査に加え、光熱水費の増額(物価高騰に伴う費用の増額)8949万円、ふるさと応援推進事業(ふるさと寄附金の増収を見込んだ返礼品や各種手数料に要する経費の増額)2933万円などとなっております。

第407回定例会 議決結果

全会一致で可決

- ▼名張市個人情報保護法施行条例の制定について ▼職員の定年の引上げ等のための関係条例の整備に関する条例の制定について ▼名張市事務分掌条例の一部を改正する条例の制定について ▼職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について ▼名張市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について ▼名張市体育施設使用条例の一部を改正する条例の制定について ▼名張市立幼稚園条例を廃止する条例の制定について ▼三重県市町総合事務組合規約の変更に関する協議について ▼令和4年度名張市東山墓園造成事業特別会計補正予算(第2号)について ▼令和4年度名張市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について ▼令和4年度名張市介護保険特別会計補正予算(第2号)について ▼令和4年度名張市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について ▼令和4年度名張市病院事業会計補正予算(第1号)について ▼損害賠償の額の決定について ▼和解について ▼公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

- 【議員提出議案】 ▼名張市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について ▼名張市議会定例会の招集回数に関する条例の制定について ▼名張市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

表決が分かれた議案

▼令和4年度名張市一般会計補正予算(第8号)について

Table with 10 columns for political parties and 14 rows for individual council members, showing approval status (O, X, or blank).

▼名張市市税条例の一部を改正する条例の制定について

Table with 10 columns for political parties and 14 rows for individual council members, showing approval status (O, X, or blank).

○は賛成した議員
×は賛成しなかった議員
欠は欠席した議員
※福田議長は採決に加わりません。

陳情

子どもたちが生き生きと生きられる教育活動を求める陳情(採択)

名張市議会 News

地域づくり組織代表者との懇談会



12月16日金、地域づくり組織代表者と市議会議員との懇談会を開催しました。

今回は「みんなのための基礎的コミュニティ」をテーマに、グループに分かれて、各地域の抱える課題を共有し、

それに対する解決策の提案を行うなどしました。特に「若者の地域活動への参加」や「役員のなり手不足」といった課題については、多くのグループで挙げられており、若者に地域の活動を知ってもらうためにSNSを使うなど広報の方法を工夫することや、防災訓練や地域のイベントに小中学生の頃から関わってもらうこと、既に地域の活動に参加している若者から輪を広げてもらうことなど、課題解決に向けて、地域と議員それぞれの立場から多くの意見が出されました。

各団体との懇談会を開催

10月25日(日)に名張市保育所(園)・認定こども園保護者会連絡協議会の皆さんと教育民生委員会が懇談会を、11月7日(月)に名張市農業委員会の皆さんと産業建設委員会が意見交換会を行いました。



中学校給食に関する意見書を市長に提出



12月2日金、「中学校給食に関する意見書」を福田議長及び福田政策調査部会長より、市長へ提出しました。この意見書では、中学校給食の実施にむけて、①早期実現②安心・安全な中学校給食の持続可能な提供③食育の推進について、議会の意見が取りまとめられています。



議会の日程

※予定を変更する場合があります。

開会時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)をCATVで生中継!

なお、YouTubeでは下記の会議全てを生配信し、過去の会議も視聴できます。

- 2月28日(四) 開会
3月 6日(月) 一般質問
7日(火) 一般質問
8日(水) 一般質問
9日(木) 補正予算
10日(金) 当初予算
13日(月) 予算特別委員会(総務企画)
14日(火) 予算特別委員会(教育民生)
15日(水) 予算特別委員会(産業建設)
16日(木) 総務企画委員会 [YouTube]
17日(金) 教育民生委員会
20日(月) 産業建設委員会
24日(金) 採決

